

2003 年度

事業活動報告

決算報告

監査報告書

ご協力者紹介

2003 年度 事業活動報告

2003 年度日本ハビタット協会は、国連ハビタットの活動である戦争・紛争や災害で打撃を受けた地域の再建復興事業「紛争後のまちづくり再建事業」を重点的にサポートし、募金活動や、Tシャツ、カレンダーの販売、展示活動、チャリティコンサート、イベント等を実施しました。

中でも、Tシャツ販売と募金箱設置事業は、昨年度に比べ大きな成果を収めることができ、これらの募金でアフガニスタンにおいて「いのちの水プロジェクト」を実施することができました。

1. 協力支援事業

(1) いのちの水プロジェクト

アフガニスタンでは旱魃や井戸の老朽化、水道設備の不足、急速な難民の帰還等により飲料水の確保が困難となっています。また、飲料用としてだけでなく、病気を防ぐ意味からも、安全な水の確保は大変重要です。国連ハビタットではこれらの地域で、井戸掘りや修理、下水道設備工事等の事業を行い、安全な水の確保に努めています。日本ハビタット協会では、「紛争後のまちづくり支援募金」、Tシャツ販売の収益、カレンダー募金などから4,684,854 円を国連ハビタットの実施する「いのちの水プロジェクト」に送金しました。アフガニスタンにおいて井戸掘り事業を実施しています。



(2) ミシンプロジェクト

女性の自立支援のためのミシン 24 台をアフガニスタン、カンダハールの貧困地域にある女性のコミュニティフォーラムに設置しました。

この事業は国際ソロプチミスト鹿児島クラブの 30 周年記念事業として実施されました。



(3) 緊急支援事業

イラン南東部地震(2003 年 12 月 26 日ケルマン州のバム市にて発生、マグニチュード 6.3)への緊急義援金 1,100,000 円を、2004 年 1 月に「紛争後のまちづくり募金」から国連ハビタットを通して届けました。

(4) 国連ハビタット福岡事務所支援

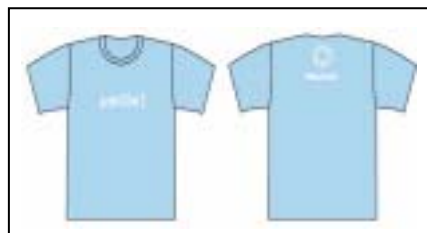
2003 年 5 月、財団法人福岡県国際交流センターを通じ、国連ハビタットの活動経費として 2,000,000 円を拠出しました。

(5) ハビタット・オリジナルTシャツ

Tシャツ製作枚数:2,200枚

Tシャツ募金総額:2,952,600円(約1,650枚)

製作販売経費、送料などを差し引き、527,814円を「いのちの水プロジェクト」の実施に充てました。



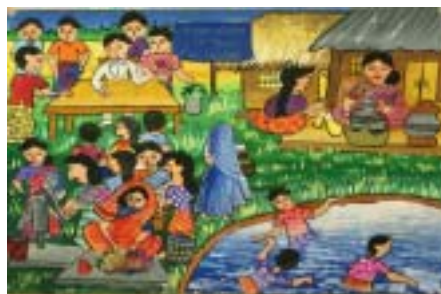
(6) ハビタットカレンダー2004

カレンダー製作部数:5,000部

カレンダー募金総額:1,741,840円(1,736部)

製作販売経費、送料などを差し引き、621,330円を「いのちの水プロジェクト」の実施に充てました。

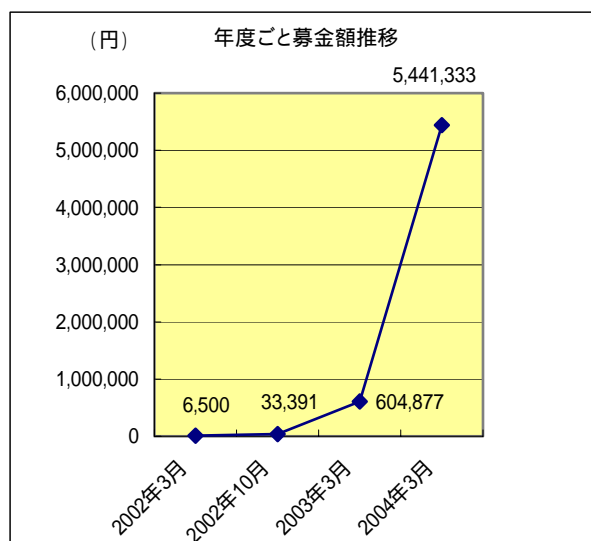
このカレンダーは2003年度に国連ハビタットが実施した絵画コンクール「僕たち私たちの水と都市」の応募作品で構成されています。



(7) 紛争後のまちづくり募金事業

募金箱

大型、小型の募金箱を製作し、大型募金箱は成田空港、福岡空港、アクロス福岡をはじめとする13箇所に、小型募金箱も病院、個人商店などに約14,000個設置させていただいております。2003年度の募金総額は5,441,333円です。



アオ・ゾーラ トースター&温冷庫

2003年3月、株式会社あおぞら銀行よりトースターと温冷庫数千個の寄付を受け、1台、1口1,000円のご協力を募りました。ホームページ等を通じこれまでの協力者以外の日本全国広い範囲からの募金があり、広報効果も大きいものでした。2004年3月31日現在の募金額は152,000円です。これらの募金は「いのちの水プロジェクト」に活用されます。この事業は2004年度も継続され、2004年6月末で終了します。

「いのちの水プロジェクト」に活用されます。この事業は2004年度も継続され、2004年6月末で終了します。



2. 広報・宣伝活動

(1) 「まちづくり通信」の発行

今年度は「まちづくり通信」vol.5 を 10,000 部、vol.6 を 10,000 部発行しました。発行部数も増え、会員に郵送する他、展示・イベント会場、マリ・クリスティーヌ親善大使の職務上の講演会等でも配布されました。



(2) ホームページ

年間を通じてホームページ事業には力を入れました。活動内容が全て分かるように、事業の状況を詳細にホームページで紹介し、そこからの問い合わせが増えています。T シャツやカレンダーの申し込み等もホームページが活用されています。

<http://www.habitat.or.jp>

(3) リーフレット・チラシ類

作成数

特定非営利活動法人 日本ハビタット協会リーフレット (10,000 部)

会員募集用チラシ (10,000 部)

配布数

特定非営利活動法人 日本ハビタット協会リーフレット (6,000 部)

国連ハビタット福岡事務所チラシ(2,500 部) 子ども用 (1,500 部)

Tシャツ販売用チラシ(4,800 部) カレンダー募金用チラシ(3,000 部)

会員募集用チラシ(3,000 部)

(4) ビデオ

「アフガニスタンにおける国連ハビタットの活動」(2003 年 3 月製作)は、2004 年 5 月 14 日、文部科学省選定ビデオとなり、教養・情操の教科での学習教材として幅広く活用されています。事務局で随時貸出しを受け付けています。

3. 展示・イベント実施状況

(1) 紛争後のまちづくりキャンペーン

国連ハビタット推進議員連盟、ハビタットフレンズ、三菱地所株式会社などの協力を得て 2003 年 6 月 12 日、丸ビルで「紛争後のまちづくり再建事業」のキャンペーンを実施しました。

2003 年 7 月 1 日～7 月 31 日まで自民党本部に大型募金箱を設置、募金活動を行いました。

(2) チャリティコンサート

2003年7月31日、日本読売交響乐团のご協力により、長嶋茂雄監督とマリ・クリスティーヌ親善大使のトークと音楽のチャリティコンサート「いい人いい音コンサート」が開催されました。この事業は株式会社NTTドコモ、株式会社あおぞら銀行、日本国際博覧会協会の協賛で行われました。



4. アドボカシー活動

(1) 「女性にやさしいまちづくり」

国連の「ミレニアム開発目標」でも重要視されている「ジェンダーの平等と女性のエンパワメント」の活動の一環として国連ハビタットの委託を受け、「女性にやさしいまちづくり」に関する意識調査票の配布とその結果の集計を実施しました。「女性にやさしいまちづくり」とは、政策の立案・決定や社会の中の諸問題の解決に女性の視点を取り入れ、性別にかかわらず人々が住みやすい社会を作り上げていこうとする国連ハビタットの活動です。

このアンケート結果は、2004年度も継続事業として集計、分析をし、報告書にまとめる予定です。



5. 組織活動

(1) 会員(2003年4月1日～2004年3月31日)

- ・ 個人会員 77人
- ・ 法人会員 6団体
- ・ ボランティア会員 15人(会費なし)

個人会員数は前年度比 8%増、法人会員は昨年度よりも減少しています。個人、法人とも目標数には達していません。継続会員の増加と新規会員の獲得が今後の課題です。

(2) 国連ハビタット推進議員連盟

2004年2月17日に行われた国連ハビタット推進議員連盟の会議に参加しました。

展示・イベント等実施状況

2003年

5月3～4日	広島フラワーフェスティバル	広島平和記念公園
6月12日	イラク・アフガニスタンのまちづくり	丸ビル
6月13日	日本ハビタット協会理事会・総会	霞山会館
7月1～31日	自民党募金箱設置	自由民主党本部
7月31日	チャリティコンサート	東京芸術劇場
10月4～5日	国際協力フェスティバル2003	日比谷公園
10月11～12日	2003国際協力量り	横浜国際交流センター
10月19日	絵画コンクール	キャナルシティ博多
10月24日	国連デー記念シンポジウム	国連大学
11月2～3日	母子寡婦福祉研究会集会展示	パシフィコ横浜
11月2～3日	大阪ワンワールドフェスティバル	大坂国際交流協会
11月22～24日	江戸天下まつり	日比谷公園
12月28～30日	チャリティイベント	キャナルシティ博多

2004年

1月13～26日	ぼくたち私たちの水と都市	フォーラムよこはま
2月5～6日	さっぽろ雪まつり	札幌大通り公園
2月17日	国連ハビタット推進議員連盟	衆議院第二議員会館
3月8日	国連女性デー	国連大学
	女性にやさしいまちづくり	アマカス福岡
3月9日	新調理技術協議会	ホテル日航東京

6. 事務局体制

(1) 事務局

東京事務所は3名、福岡支部は1名の常勤スタッフで運営しています。福岡支部に常勤スタッフを配置したことで、国連との連携がより円滑になり、活動の範囲が広がりました。

(2) 今年度も昨年度と同体制で業務を行います。